

第 612 回：論文やレポートの書き方について (12) (DM)

みなさま、こんにちは。LA 毎週月曜 12:00~15:00 担当、博士課程 2 年の DM です。

今回は、細かい問題設定は資料調査と共に
行うものだ、ということについて学びました。
今回は、その資料調査の一例をお伝えして参
りたいと思います。

既に何度かご紹介してきた通り、資料調査
を合理的に進めていくためには、その順序を
明確にする必要があります。まず、大別して
二つの資料、すなわち、調査対象（素材）と
しての資料と、先行研究（道具）としての資
料とを集めていくこと。そして、資料調査は
自分の大学の図書館（外大図書館）から始め
ていくこと——そういうことをお伝えして
参りました。これなら、最初に行うべきは、
大学(外大)図書館のサイト(いわゆる OPAC)
に、自分の現時点での問題設定に関係のある
キーワードを入力・検索して、どんな資料な
らすぐに読むことができるのかを見定める
作業であると、合理的に理解した上で、作業
を進めていくことができるでしょう。

私のテーマの場合、まず確かめるべきは、
外大図書館に谷崎潤一郎の作品集か全集か
があるかどうか、でしょう。私の調査対象は
彼の随筆『文章読本』でした。もちろん、『読
本』自体は既に購入済みです。とはいえ、調
べていくうちに、彼の別の作品も少しは読む
必要がでてくるかもしれません。作家や思想
家等の作品を調査対象にする場合は、そうい
ったことも考えながら、資料調査をしていき
ます。「外大図書館 OPAC」の「神戸市外国
語大学」の項目に、「谷崎潤一郎 全集」と
検索します。すると、該当件数は 14 件。検
索結果 5 件目には、書庫一階の開架書庫に所

蔵の「谷崎潤一郎全集」全三十巻がヒットし
ています。全三十巻の個人全集があるなら、
調査対象としての資料については、特に不自
由することはないと考えてよいでしょう。

そして次に、自分のテーマに関連する先行
研究が外大図書館にどれだけあるかを調べ
ていきます。外大 OPAC に「谷崎潤一郎」
と検索しただけでも、119 件の関連資料がヒ
ットします。私は彼については初学者ですか
ら、最初から高度な専門書を探すのではなく、
入門書に近い文献から探していくことにし
ます。すると、検索結果の 14 件目に、『谷崎
潤一郎：没後五十年、文学の奇蹟』というム
ック本（入門書と専門書の間ぐらいの本）が
見つかりました。2015 年に出版された、比
較的に新しい本のようにです。さらに、この本
の目次を見ると、初学者としてはありがたい
ことに、「谷崎潤一郎研究史」、「谷崎潤一郎
作品案内」、「谷崎潤一郎年譜」といった手引
きも記載されているようです。肝心なのは着
実に知識を身につけていくことですから、こ
れなら、この本からスタートすることで、さ
らなる知識を身につけていくことができる
でしょう。

では、今回の LA 通信はここまでです。次
回は、私の資料調査がここからさらにどうな
っていったか、反省と解説を交えつつ、紹介
していきたいと思います。みなさま、どうぞ
よろしく願いいたします。

参考文献

『谷崎潤一郎全集』中央公論社、1981-
1983 年

『谷崎潤一郎：没後五十年、文学の奇蹟』
河出書房新社、2015 年